



## 設置の計画

---

- [設置の計画 \(1 ページ\)](#)
- [リモート アクセスのための IP アドレスの一時的な変更 \(3 ページ\)](#)

## 設置の計画

ネットワーク内にどのようにCisco Webセキュリティアプライアンスを設定するかを決めます。

Cisco Webセキュリティアプライアンスは、クライアントとインターネットの間のネットワークに追加のレイヤとして設置するのが通常です。クライアントトラフィックをアプライアンスに送信するためのレイヤ4 (L4) スイッチまたはWCCPルータが必要かどうかは、アプライアンスをどのように展開するかによります。

以下の展開オプションがあります。

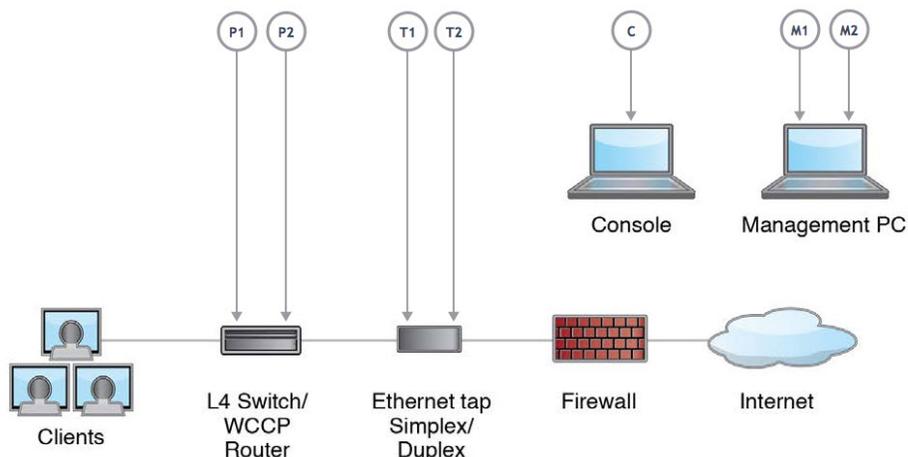
- 透過プロキシ：L4 スイッチを使用した Web プロキシ
- 透過プロキシ：WCCP ルータを使用した Web プロキシ
- 明示的なフォワードプロキシ：ネットワーク スイッチへの接続
- L4 トラフィック モニター：イーサネット タップ (シンプレックスまたはデュプレックス)
  - シンプレックスモード：ポート T1 はすべての発信トラフィックを受信し、ポート T2 はすべての着信トラフィックを受信します。
  - デュプレックスモード：ポート T1 は、すべての着信および発信トラフィックを受信します。



---

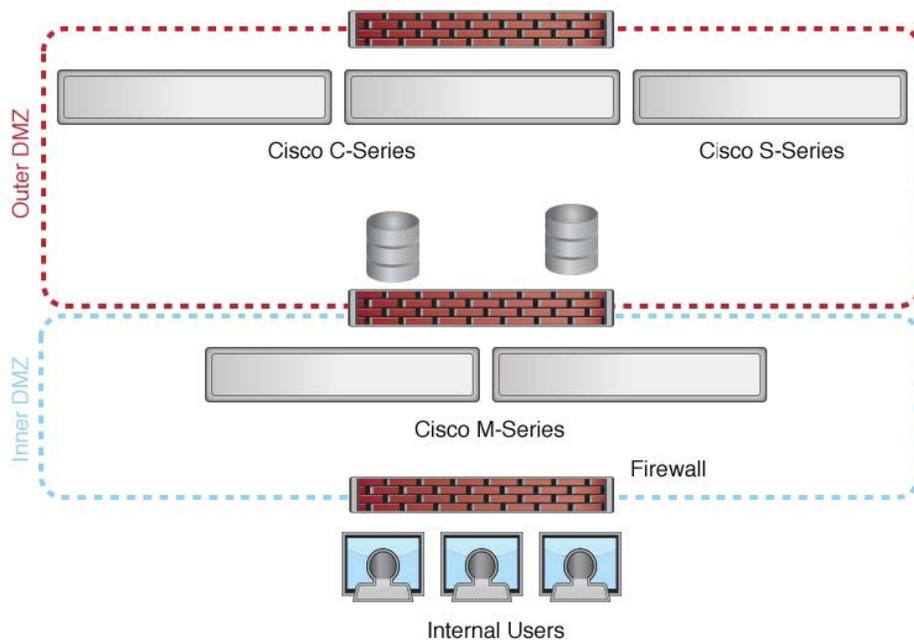
(注) アプライアンスの個々のポートの詳細については、「[アプライアンスへの接続](#)」を参照してください。

---



(注) 真のクライアント IP アドレスをモニターするため、L4 トラフィック モニターは必ず、ファイアウォールの内側で、NAT (ネットワーク アドレス変換) の前に設定します。

複数の Cisco Web セキュリティ アプライアンス (S シリーズ) または Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (C シリーズ) を設置する場合は、以下のネットワーク図に示すように、それらを管理するためのシスコのコンテンツセキュリティ管理 アプライアンス (M シリーズ) も使用することができます。



## リモートアクセスのための IP アドレスの一時的な変更

ネットワーク接続を使用してアプライアンスをリモート操作で設定するには、コンピュータの IP アドレスを一時的に変更する必要があります。



(注) 設定が完了したら元に戻す必要があるため、現在の IP 設定を書き留めておきます。

または、IP アドレスを変更せずにシリアル コンソールを使用してアプライアンスを設定できます。シリアルコンソールを使用する場合は、「[アプライアンスへの接続](#)」を参照してください。

## Windows の IP アドレスの一時的な変更



(注) 正確な手順は、ご使用のオペレーティング システムのバージョンによって異なります。

- ステップ 1 システムボックスに同梱されているクロスオーバーまたはイーサネットケーブルを使用して、ラップトップをプライマリ管理ポート (M1 のラベル) に接続します。Cisco Web セキュリティアプライアンスでは、M1 管理ポートのみを使用します。「[設置の計画](#)」を参照してください。
- ステップ 2 [スタート (Start)] メニューに移動し、[コントロール パネル (Control Panel)] を選択します。
- ステップ 3 [ネットワークと共有センター (Network and Sharing Center)] をダブルクリックします。
- ステップ 4 [ローカルエリア接続 (Local Area Connection)] をクリックし、次に[プロパティ (Properties)] をクリックします。
- ステップ 5 [インターネットプロトコル (TCP/IP) (Internet Protocol (TCP/IP))] を選択して、[プロパティ (Properties)] をクリックします。
- ステップ 6 [次の IP アドレスを使用する (Use the Following IP Address)] を選択します。
- ステップ 7 以下の変更を入力します。
  - IP アドレス : **192.168.42.43**
  - サブネット マスク : **255.255.255.0**
  - デフォルト ゲートウェイ : **192.168.42.1**
- ステップ 8 [OK] と [閉じる (Close)] をクリックして、ダイアログボックスを閉じます。

## Mac の IP アドレスの一時的な変更



(注) 正確な手順は、ご使用のオペレーティング システムのバージョンによって異なります。

**ステップ 1** Apple メニューを起動し、[システム環境設定 (System Preferences)] を選択します。

**ステップ 2** [ネットワーク (Network)] をクリックします。

**ステップ 3** 錠のアイコンをクリックして変更を許可します。

**ステップ 4** 緑色のアイコンがあるイーサネットネットワーク構成を選択します。これが、アクティブな接続です。次に、[詳細 (Advanced)] をクリックします。

**ステップ 5** [TCP/IP] タブをクリックし、イーサネット設定のドロップダウン リストから [手動 (Manually)] を選択します。

**ステップ 6** 以下の変更を入力します。

- IP アドレス : **192.168.42.43**
- サブネット マスク : **255.255.255.0**
- デフォルト ゲートウェイ : **192.168.42.1**

**ステップ 7** [OK] をクリックします。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。